



# 日本共産党名古屋市議員 柴田民雄 昭和区市政ニュース

No. 69  
[2016/8/28 発行]



発行 日本共産党名古屋市議員団 〒460-8508 名古屋市中区三の丸 3-1-1 名古屋役所東庁舎 3F Tel 052-972-2071  
名古屋市議員柴田民雄事務所 〒466-0849 昭和区南分町 3-3 Tel 052-858-3255 Fax 052-858-3256  
tamio.jcpweb.net / shibata@tamio.jcpweb.net / @shibata\_pin / www.facebook.com/tamio.shibata

メールマガジンに登録を  
mtouroku@tamio.jcpweb.net  
に空メールを送信するだけ!



## 尾木直樹さんのいじめシンの報告集ができました

日本共産党名古屋市議団主催で 3月 27 日に行ったシンポジウム『「いじめ」のない学校と社会をめざして』の報告集が完成しました。

尾木さんの基調講演(要旨)と第2部のパネルディスカッションの岩城

副市長(当時)、現役の中学校教諭、山口清明名古屋市議の報告やフロアからの発言に加え、2013年に起きた中学生の転落死にかかわる検証委員会の報告書(14年7月)、「名古屋市いじめ防止基本方針」(14年9月)など豊富な資料を掲載。学校でのいじめ問題に心を痛める多くの方に読んでいただきたい報告集です。

A4版 72 ページ、ご希望の方に無料でお渡しします。

ご注文は柴田民雄事務所  
電話 052-858-3255 FAX 052-858-3256 まで。

## 安保法制に反対するママの会@愛知と懇談

8月19日(金)参院選で大きな力を発揮して下さい「安保法制に反対するママの会@愛知」のみなさんと市議団との懇談を行いました。(下写真)市議団からは、11人が参加しました。

参議院選挙の結果や、今後の選挙協力の見通しから、衆院選、市長選のこと、保育園の待機児童問題、学童保育の問題など幅広く話題が広がりました。日進市など名古屋市の周辺



の市町との共同で解決すべき課題なども浮き彫りになる、有意義な懇談になりました。

引き続き市民の皆さんとともに野党共闘を広げてゆきましょう。

お読みください  
本当がわかる 明日がみえる  
日本共産党の  
しんぶん赤旗  
●毎日配達の日刊紙 月 3,497円  
●毎週配達の日曜版 月 823円  
お申し込みは柴田民雄事務所まで

## 名古屋市 民主商工会の市交渉に市議団同席

8月22日(月)市内民主商工会の皆さんと名古屋市当局との懇談が行われました。党市議団からは11人が同席しました。



愛知県商工団体連合会(愛商連)会長の太田義郎氏のあいさつと要望書の手渡しのと、業者の皆さんから、切実な実態が訴えられました。特に国民健康保険料の徴収に関しては、滞納が減らない金額では受け取らないという市の基本方針をめぐる、激しいやりとりがありました。

当局の答弁には、なかなかかみ合わない部分もありましたが、中小業者の厳しい実態を知り、納税に対する対応問題など、行政改革で冷たい対応になっている部分を点検し、温かい丁寧な対応を行うよう努めると回答がありました。

名古屋市の経済の主役を担っている中小業者の皆さんの経営がより豊かになれるよう、市議団も業者の皆さんとともに頑張ります。

## 自治体学校in神戸レポート3

7月30日(土)~8/1(月)の3日間、「自治体学校in神戸」に参加したご報告の続きです。

1日目のプログラムの後半のパネルディスカッションでは、コーディネーターの南山大学の榊原秀訓氏(地方自治法)からの、沖縄県と日本政府の間でたまたまかわれている裁判闘争の概要と今後の予想が語られた(先週号に掲載)のち、パネラーの3人から、それぞれの立場からの活



榊原秀訓氏



動の報告がありました。

沖縄県新日本婦人の会の上里清美氏は、うるま市で起こった



上里清美氏

た米軍族による女性の暴行殺害事件で沸騰する沖縄の怒りの声。「基地があるが故の被害をなくすには、基地をなくすことしかない」と、女性の中に大きな闘いの輪が

広がっていることが語られました。

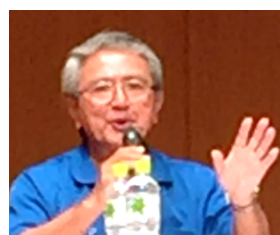
琉球新報編集局政治部（基地問題担当）

記者の島袋良太氏は、現地の報道機関として、本土から差別されてきている実態を告発する信念に基づく行動を熱く語りました。



島袋良太氏

うるま市島ぐるみ会議の伊芸佑得氏は、島ぐるみ会議の発足の経緯から建白書に結集して党派を超えて政府と対決してゆく決意をリアルに語りました。



伊芸佑得氏

パネルディスカッションを通じて、

沖縄で起こっている地方自治の蹂躪のリアルな実相と、その中でたたかっている県民の皆さんの生々しい姿が伝わってきて、「地方自治」の問題は名古屋市民の問題でもあるということをもっともっと強く訴え、行動していかなければと思いました。

二日目は分科会に分かれて、学習や交流を行いました。私は現地分科会「神戸港を巡り非核と防災を考える」に参加しました。

神戸港は、六甲山を背景に、ホテルやタワーが立ち並ぶのどかな観光名所のようなイメージを持たれている方も多かもしれませんが、歴史的には軍港として栄えた港で、今でも川崎重工と三菱重工の二社が毎年交代で自衛隊に潜水艦を納品しているなど軍需産業の港でもあります。



### 無料法律相談のご案内

協力弁護士と初回無料で法律相談ができます【予約制・30分】

- 第2金曜日：午後2時～4時
- 第4火曜日：午後6時～8時

8月23日(火)午後6時～8時 生活相談は随時受付中です

9月9日(金)午後2時～4時

9月27日(火)午後6時～8時

10月14日(金)午後2時～4時

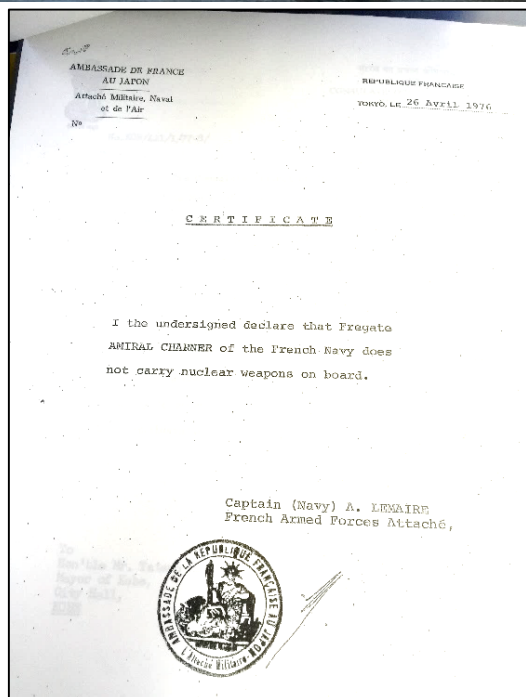
柴田民雄事務所 昭和区南分町3-3  
御器所駅・川名駅から徒歩11分(事務所の駐車場はありませんが、東隣に名鉄協商コインパーキングがあります)

予約電話：052-858-3255



観光クルーズ船で神戸港を一周すると、船内のアナウンスで、普通観光名所の一つとして、ドックで生産やメンテナンスされている自衛隊の潜水艦の様子を紹介していました。(上写真)

一方で、神戸港は1975年3月18日



に「核兵器積載艦艇の神戸港入港拒否に関する決議」を市議会で上げ、「非核証明書」を提出しなければ入港できないルールになってから、米軍の艦船の入港はゼロになりました。(それまでは毎年のように3ケタの入港がありました) いわゆる「非核神戸方式」です。(写真右上：フランス海軍が提出した非核証明書)



この決議を世界に広めようと、

神戸華僑歴史博物館の前に「平和の美海ちゃん」の愛称で呼ばれる像が2007年に作られ、英語、中国語、ハンガールでも決議文が紹介されています。(続く)

(コラム:「上を向いて歩こう」はお休みします)

### 市議員柴田民雄活動日誌

- 18(木): 来年度予算要望書作成
- 19(金): 集団的自衛権行使に反対する昭和区の会19日スタンディングデモ[御器所], 安保関連法制に反対するママの会@愛知との懇談
- 20(土): 定例スーパー前宣伝[シャンピャポート], 川原神社夏祭り
- 21(日): 昭和区の福祉まつり, 瑞穂まちづくり読書会, NPOすまいるサプリ夏祭り, 高江を守れ名古屋アクション
- 23(火): 定例朝宣伝[荒畑駅], 党地方議員研修会, 名古屋市学童保育連絡協議会情勢学習会